

朝の読書全国縦断和歌山県交流会 開催のご案内

近年「心の教育」の重要性が指摘され、その具体的な方策として「朝の読書」を実践する学校が増え、いまや全国で2万6千校余を数えます。しかしながら、いつの時代も問われるのは「数」ではなく「質」そのものです。

「朝の読書」運動が林公、大塚笑子両先生により提唱され、実践されてから22年が経とうとしています。この間、「朝の読書」が実施されている現場では、何が変わり、何が変わらないのか。また何を変えてはいけないのか、大塚先生による講演を基調としてその「原点」を再度確認するとともに、「朝の読書」を捉え直す良い機会にいただければと存じます。

また、これから「朝の読書」に取り組もう、取り入れようと考えている方々も、大塚先生をはじめとする経験豊富な先生方との交流によって新たな一歩を踏み出していただければ交流会開催の意義も達成されるものと考えます。

更に「朝の読書」を実施するにあたっては欠くことのできない学校司書の方々を含め、広く、忌憚のない交流ができれば主催者としてこれに勝る喜びはありません。児童、生徒が「朝の読書」に浸っている顔を思い浮かべながらご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

● 交流会参加要領 ●

■日 時 平成23年1月22日(土) 10:00~16:30

■会 場 和歌山県民文化会館
和歌山市小松原通1-1
TEL 073-436-1331

■主 催 社団法人全国出版協会

■後 援 和歌山県教育委員会・和歌山市教育委員会
(予定を含む) 和歌山県市町村教育委員会連絡協議会・和歌山県連合小学校長会・和歌山県中学校長会・和歌山県高等学校校長会・和歌山県学校図書館協議会・和歌山市学校図書館協議会・(社)全国学校図書館協議会・(社)日本図書館協会・(財)文字・活字文化推進機構・活字文化推進会議・(社)日本書籍出版協会・(社)読書推進運動協議会・日本児童図書出版協会・ヤングアダルト出版会・和歌山トーハン会・朝の読書推進協議会・全国朝の読書連絡会・(株)トーハン (順不同)

■参加方法 裏面の申込欄にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。
受付後事務局より参加票をお送り致します。ご来場の際にご持参下さい。
※ご応募の際の個人情報参加受付・ご連絡等のみ使われます。

■参加費 500円
(資料代等・当日受付にて申し受けます)

■申込締切 1月20日(水)

■定 員 100名

■申 込 先 社団法人全国出版協会
朝の読書全国縦断交流会事務局
〒162-0813 東京都新宿区東五軒町6-21
TEL 03-5225-9711 FAX 03-5225-9722

● 交流会の内容 ●

9:30 受付開始
10:00 開会 全国出版協会常務理事 阿部信行
10:05 開催地代表 挨拶
和歌山県学校図書館協議会会長 堀 優子
10:10 基調講演
朝の読書推進協議会理事長 大塚笑子
「『朝の読書』の原点を求めて」
11:40 昼食・休憩 (弁当の用意はございません)
12:40 記念講演
イハラ・ハートショップ店長 井原万見子
「子どもと本と居場所」
13:40 実践報告
和歌山市立野崎小学校 山中絵理子
和歌山市立東和中学校 柏木英詞
和歌山県立神島高等学校 宮崎貴子
14:25 移動・休憩
14:35 小・中・高分科会
コーディネーター
小学校 和歌山市立野崎西小学校 大野ひとみ
中学校 徳島県朝の読書推進協議会世話人代表 本浄敏之
高 校 朝の読書推進協議会理事長 大塚笑子
15:45 移動・休憩
15:55 各分科会報告
16:10 総括 徳島県朝の読書推進協議会世話人代表 本浄敏之
16:30 閉会 全国出版協会常務理事 阿部信行
(敬称略)

◇会場のご案内◇



裏面もご覧下さい→

講師のご紹介

大塚 笑子 (おおつか・えみこ)

朝の読書推進協議会理事長。

岩手県生まれ。千葉県・元高校教諭。東京女子体育大学卒。

中学・高校と陸上競技（三種競技全国第4位、800m全国第6位）で活躍。その実績を評価され、「暁の超特急」と呼ばれた伝説のスプリンター吉岡隆徳氏にスカウトされ東京女子体育大学へ進学。オリンピックを目指して吉岡氏より直接指導を受けるが、身体の故障により選手生活を断念。1970年、女子高校の体育教師として勤務。

1988年、林公教諭の「朝の読書」理論をいち早く理解し、学校の意見がまとまる前に自分のクラスで実践、大成功を収めて全校一斉への道を開いた。「朝の読書」最初の実践者。現在は「朝の読書」提唱者として運動の全国展開に取り組んでいる。

2000年、永年の「朝の読書」運動が評価され、「平成12年度（第30回）野間読書推進賞子ども読書年記念特別賞」、2001年「第35回新風賞特別賞」、2003年「社会貢献者表彰」、2007年「第1回高橋松之助記念朝の読書大賞特別賞」を受賞。

特技・日本舞踊（特師範の資格を持つ）。

著書に、『朝の読書 はじめの一步』『朝の読書 希望への一步』（いずれもメディアパル刊）がある。

本浄 敏之 (ほんじょう・としゆき)

徳島県生まれ。

1964年徳島県立高校の保健体育の教諭となり、徳島県教育委員会指導主事、東四国国体局競技式典課主幹等を歴任。1998年から3年間徳島県立板野高等学校長を勤めた。退職後、地元の徳島県上板町教育長等を歴任。現在、地元の子育てボランティア団体の代表として子育て支援活動中。

板野高校長在任中の1998年産経新聞の朝の読書の記事に出会い、約1年間の準備の上、徳島県の県立高校としてはじめて朝の読書を始めた。2000年に、徳島県朝の読書実践研究会を設立し、世話人代表として「全国縦断徳島交流会」を開催した。その際、大塚笑子先生と出会い「交流会継続すべし」の一括をいただき、徳島交流会を毎年開催（本年11回目を開催）している。

井原 万見子 (いはら・まみこ)

1963年和歌山県日高川町（旧美山村）生まれ。

イケモト書店枚方本店勤務を経て、1995年に「イハラ・ハートショップ」のひとり店長に。（経営は夫の井原和義）「わたしは田舎の本屋さん」（農文協：01年～02年）「小さな田舎の本屋通信」（日高新報社：05年～07年）「ようこそ！山の本屋へ」（朝日新聞和歌山県版：07年～08年）などで連載。08年12月『すごい本屋！』（朝日新聞出版刊）。「紀伊の国の小さな本屋さんからの手紙」（道新小学生版：10年1月連載）

絵本の読み聞かせ大好き。「絵本をBGMのように読もう！」

朝の読書全国縦断和歌山県交流会 参加申込書

記入日 年 月 日

所属の学校・団体等	名称				
	住所	〒			
	TEL		FAX		
	Mail				
参加者ご芳名		所属・役職名	参加者ご芳名		所属・役職名

※連絡先にご自宅をご希望の場合は下欄にもご記入下さい。

自 宅	住所	〒		
	TEL		FAX	
	Mail			

●参加の動機・目的、お知りになりたいこと、ご質問等をご記入ください。

参加票はFAXにてお送りします。郵送ご希望の方は右の欄に○印をご記入下さい。

参加票郵送希望

お申込みFAX 送信先 03-5225-9722

社団法人 全国出版協会
朝の読書全国縦断交流会事務局